



消費から  
持続可能な社会をつくる  
市民ネットワーク

# 平和・非暴力

「企業のエシカル通信簿」

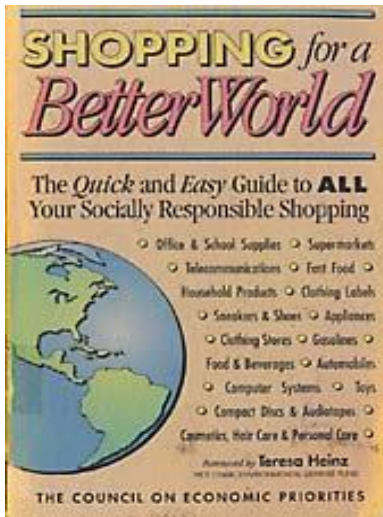
結果発表会

石崎雄一郎（発表者）

木次和歌、篠原ゆり子

平和な社会～戦争・紛争・兵器等によって命の危険にさらされない、  
人種・民族・文化・信仰・性別・身体的特徴によって迫害されない、  
大規模開発によって住む場所を汚染・収奪されない、  
あらゆる拷問・拉致・暴力行為を受けない社会～

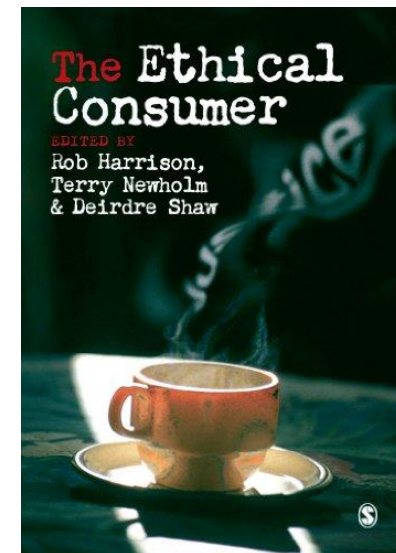
欧米での市民・NGOによる企業レイティングは、平和のテーマから始まった



SHOPPING for a Better World

ベトナム戦争に関わる企業には自分のお金を投資したくないという**投資者の声**に  
ベトナム戦争に関与していない企業を  
調査して投資者に情報を提供

ETHICAL CONSUMER設立のきっかけは  
南アフリカのアパルトヘイト問題



（一般社団法人  
日本エシカル推進協議会）

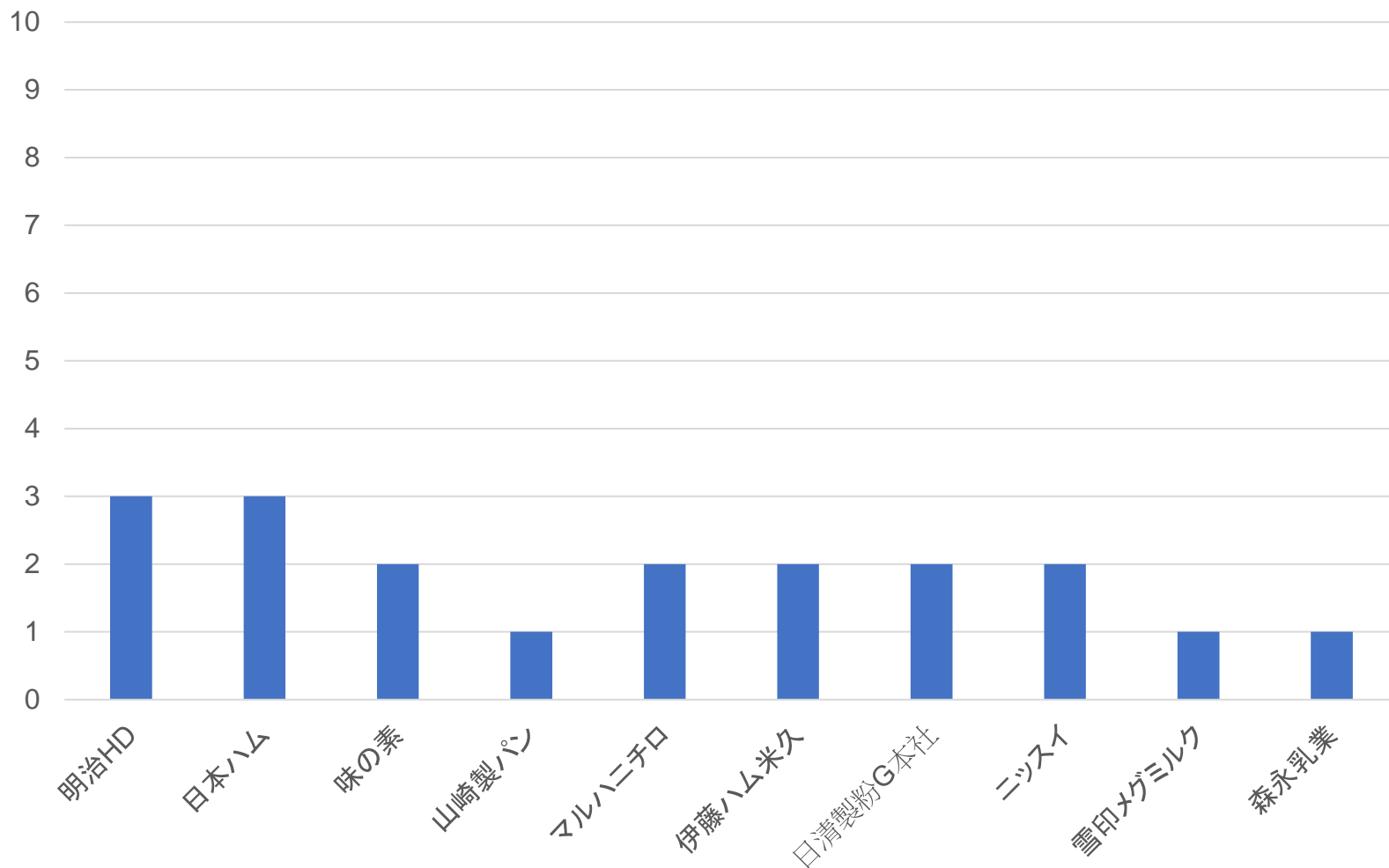
1975年から**反アパルトヘイト**のボイコット運動  
その後動物実験、エアゾール・・・「どのボイコットを選ぶべきか」という雑誌が必要→『Ethical Consumer』誕生

# ロシアのウクライナ侵攻（2022年） ミャンマーでのクーデター（2021年）

軍事政権下、民主主義が危機にある状況下での取引や調達などの経営判断  
日本企業も緊急の対応を迫られる可能性が常にある



## 平和・非暴力



- 「平和・非暴力」に関する方針、計画を持つ社は0社
- 回答があった企業のチェックが増えて加点された
- 「紛争地域との関わり」に関する調達方針があった社が高得点

## 「紛争原因に関連する責任ある調達」に関する方針

企業活動における調達が紛争に関わっている事例が指摘されている。鉱物資源だけでなく、あらゆる資源にそのような可能性があり、**企業として調達方針を定め、自主的に責任ある調達を実施する**必要がある。

平6-A-1「紛争地域との関わり」に関する調達方針がありますか。  
また、武装勢力の資金源となる等で紛争原因を生まないように、調達方針において、鉱物等についての責任ある調達を定めていますか？

### 明治ホールディングス「明治グループサプライヤー行動規範」

**「紛争鉱物などの使用禁止・原材料などの調達物品について、武装勢力や犯罪組織の資金源となるなど、紛争や犯罪に関与する可能性のあるものを使用しません。」**

[https://www.meiji.com/pdf/sustainability/procurement/supplier\\_code\\_of\\_conduct.pdf](https://www.meiji.com/pdf/sustainability/procurement/supplier_code_of_conduct.pdf)

### 日本ハム株式会社「ニッポンハムグループサステナブル調達ガイドライン」

[https://www.nipponham.co.jp/csr/human/supply\\_chain/res/pdf/220930.pdf](https://www.nipponham.co.jp/csr/human/supply_chain/res/pdf/220930.pdf)

**「紛争や犯罪の関与のない原材料の使用・犯罪や紛争へ関与する製品(非人道的行為に関わる原材料・紛争鉱物等)の使用を防止します。」**

取引先に任せっぱなしや認証に頼るだけではなく、自社／取引先の調達方針策定と調査の実施が重要！難しい場合は、**NGO等に相談すること**も。